



よこはま

2023年 4月10日
第237号

日本労働組合総連合会神奈川県連合会
横 浜 地 域 連 合

連絡事務所 〒231-0031 横浜市中区万代町 2-4-7
横浜市民文化会館 402号
TEL. 045-641-6262 FAX. 045-641-6252

発行責任者 秋山 純一
編集責任者 高橋 直樹・加賀谷 護

横浜地域連合「2023新春の集い」を開催!

1月25日(水)横浜地域連合は、横浜ベイシエラトンホテル&タワーズ5階「日輪」において、3年ぶりとなる「新春の集い」を開催した。



会場の様子

新春の集いは2020年に開催して以来3年ぶりとなるが、依然コロナ禍は続いており、今回その中で可能な形式を模索して協議を重ね、例年とは違う形式での開催となった。具体的には横浜労協との共催で開催していた300人規模の会ではなく、横浜地域連合のみによる120人規模の会への縮小、着席による個別料理の提供、広い会場でのソーシャルディスタンスの確保、さらに開催時間の短縮等さまざまな対策を行った上で開催した。冒頭、秋山議長は横浜地域連合の活動に対する様々な方々の支援への感謝とともに、明るい横浜の実現に向けてしっかりと取り組んでいく決意を述べた。続いて来賓を代表して吉坂連合神奈川会長、山中横浜市長にご祝辞をいただいた。



横浜市
山中市長

連合神奈川
吉坂会長

横浜地域連合
秋山議長

た。また、統一地方選が近いこともあり、組織内議員・組織内候補の方々からステージで紹介された。恒例の抽選会は時間短縮のため、例年に比べて少ない賞品数ではあったが、高橋(徹)副議長、山口副議長、金原副議長によって行われ、10人の方が当選した。最後は横浜地域連合が応援しているプロバスケットボールチーム「横浜ビー・コルセアーズ」のチアリーダーズ「B-ROSE」と公式ブースターソングを歌っている「Eyes」さんが登場し、会のフィナーレを飾る素晴らしいパフォーマンスを披露していただいた。



組織内議員の皆様



Eyes'さんとB-ROSE

3年ぶりの新春の集いは例年とは違う形式で、時間・規模とも縮小版ではあったが、大成功のうちに終えることができた。

各地区連合が定期総会を開催

今年度の定期総会はコロナウイルス感染症も落ち着いてきており、例年通り代議員が参集する形式で開催した地区が多かった。

【東部地区連合】

2022年12月22日(木)
・神奈川トヨタ自動車本社 myXビル10F 会議室

【西部地区連合】

2022年12月14日(水)
・横浜水道会館 会議室

【中部地区連合】

2022年12月22日(木)
・日立労組ソフト支部 ゆとりうむ日立 会議室

【南部地区連合】

2022年12月16日(金)
・加瀬倉庫 新横浜3丁目 大ホール

横浜地域連合「2023新春の集い」来賓参加者・メッセージ (順不同・敬称略)

来賓参加者一覧	メッセージ一覧
連合神奈川	青柳陽一郎
横浜 市	篠原 豪
電機連合神奈川地方協議会	早稲田 夕季
U A センセン神奈川県支部	中谷 栄一
J A M 神奈川	太谷 弘志
基幹労連神奈川県本部	山本 素子
情報労連神奈川県協議会	石渡 由紀夫
運輸労連神奈川県連	後藤 修平
神奈川県電力総連	高田 喜代志
中央労働金庫神奈川県本部	麓 本司
こくみん共済COOP神奈川推進本部	坂本 正治
神奈川県労働者福祉協議会	谷田部 孝一
横浜労働者福祉協議会	森 久美子
エル・ピア横浜	梶尾 泰隆
横浜市労働組合連盟	曾我部 久美子
横浜ビー・コルセアーズ	松崎 康弘
立憲民主党神奈川県支部連合会	岸部 孝之
国民民主党神奈川県支部連合会	赤野 哲也
組織内議員 神奈川県議会議員	植田 高之
組織内議員 横浜市議会議員	恩田 仁之
組織内議員 横浜市議会議員	鈴木 英一
組織内議員 横浜市議会議員	北原 敏行
組織内議員 横浜市議会議員	柳井 健一
組織内議員 横浜市議会議員	久島 友彦
組織内議員 横浜市議会議員	真崎 教元
組織内議員 横浜市議会議員	中島 康泰
組織内議員 横浜市議会議員	小田 泰司
組織内議員 横浜市議会議員	和崎 卓也
組織内議員 横浜市議会議員	高橋 義正
組織内議員 横浜市議会議員	山崎 春
組織内議員 横浜市議会議員	吉坂 義正

令和5年度 横浜市予算案説明会

3月9日(木)、横浜地域連合と連合神奈川は、横浜市庁舎31階レセプションルーム会議室において「令和5年度横浜市予算案説明会」を開催した。横浜地域連合からは五役、各地区連合代表者、政策委員合わせて17名が参加し、予算案の概要説明を受け、意見交換をした。



予算案概要を述べる山中市長

をさらに住みやすく、活力がある街にしていく決意である。その実現のために連合神奈川、横浜地域連合の皆様と共に働く方々の幸せのために必要な施策を見極めて着実に推進していきたい。」と挨拶した。



挨拶をする秋山議長

予算案説明会冒頭、山中市長は「令和5年度は横浜の魅力を選ばれる新しい横浜をつくっていく。持続可能な市政運営を目指しながら、市民の皆様の安心・安全な暮らしをしっかりと支えていく。その決意で一般会計予算1兆9022億円となる予算を編成した。横浜は人口減少社会に突入しており、最優先で力を注ぐべき施策を子ども子育て支援と位置付けている。横浜



予算案説明会

秋山議長からの挨拶では、「横浜地域連合では、昨年12月7日に、横浜市に提出した65項目の『政策・制度要求と提言』に対する回答をいただき、予算案では様々な課題について予算措置を行っていただいた。強い要望だった『小児医療費への助成』『保育・教育人材の確保及び質向上のための取り組みの推進』等に誠意をもって対応していただいたことに改めて感謝申し上げる。横浜をより一層輝く都市へと飛躍させていくために377万市民の皆さんが『横浜に住んで良かった』と思えるように市政に邁進していただくことをお

と考えている。令和5年度予算案では、約6億6,000万円を計上しLED防犯灯の整備など、地域防犯に資するハード面の整備を進めていくとともに、各区で実施する防犯活動の啓発等を支援する。神奈川県警察等の関係機関と連携した特殊詐欺防止等の啓発活動、青色回転灯装着車での防犯パトロール等、地域の防犯力を強化する様々な取組も実施していく。」との回答を受けた。

「障がいを持つ子どもにも組合は何をしてくれるのか?」という一人の組合員の声から電機神奈川の障がい福祉活動は始まりました。1972年に始まった活動は、障がいを持つ方もそうでない方も「ともに生きる地域・社会」をめざして現在までその想いと共

連合緊急アクション&連合神奈川の日

桜木町駅前広場で街頭行動実施

連合は賃上げとくらし支援をテーマに、1月12日から2月22日にかけて47都道府県を6台のラッピングカーで巡回する全国キャラバンを展開した。神奈川には2月15日に入り、その最初の街頭行動が桜木町駅前広場で実施された。



2月15日連合緊急アクションキャラバンカー



連合緊急アクション挨拶をする秋山議長

2月半ばとはいえ、冷え込みが大変厳しい真冬の寒さの中だったが、地元である横浜地域連合からは五役を中心に14人が参加し、18時から19時まで道行く人々にティッシュを配布した。また、ラッピングカーのマイクでは連合神奈川から吉坂会長、横浜地域連合を代表して秋山議長、神奈川総合法律事務所から嶋崎弁護士、

そして4月の統一地方選挙に立候補する組織内議員・組織内候補の方々に全国キャラバンの紹介や賃上げ・くらし支援に対するメッセージを述べていただいた。ラッピングカーは22日まで



連合緊急アクション参加の皆さん



連合神奈川の日

県内各所を回った後、最終目的地の東京へ入った。続いて、3月2日(木)早朝8時15分から桜木町駅前広場で「連合神奈川の日」街頭行動を行った。この日は連合緊急アクションほどの寒さではなかったものの、ときおり冷たい風が強く吹き、まだまだ春の訪れは感じられない中、36協定

周知のチラシ入りティッシュを五役12人が道行く人たちに手渡した。コロナ禍も落ち着いてきており、また花粉症の時期ということもあって、30分の活動で約1000個のティッシュを配り終えた。引き続き桜木町駅前広場で月1回の「連合神奈川の日」街頭行動を実施していく。



連合神奈川の日参加の五役

コラム「るーぷ」

いつもお世話になっております。日立労組ソフト支部の鐘ヶ江です。私は電機連合神奈川地協(以下、電機神奈川)から横浜地域連合の活動に参加しておりますので、電機神奈川の特徴的な活動のひとつ「障がい福祉活動」を紹介いたします。

「障がいを持つ子どもにも組合は何をしてくれるのか?」という一人の組合員の声から電機神奈川の障がい福祉活動は始まりました。1972年に始まった活動は、障がいを持つ方もそうでない方も「ともに生きる地域・社会」をめざして現在までその想いと共

「障がいを持つ子どもにも組合は何をしてくれるのか?」という一人の組合員の声から電機神奈川の障がい福祉活動は始まりました。1972年に始まった活動は、障がいを持つ方もそうでない方も「ともに生きる地域・社会」をめざして現在までその想いと共

「障がいを持つ子どもにも組合は何をしてくれるのか?」という一人の組合員の声から電機神奈川の障がい福祉活動は始まりました。1972年に始まった活動は、障がいを持つ方もそうでない方も「ともに生きる地域・社会」をめざして現在までその想いと共



日立労組ソフト支部 鐘ヶ江 博